

# ARCACLAVIS NEXT

---

CSV ファイルインポート・エクスポートガイド<sup>V1.4.9</sup>

株式会社両備システムズ

改訂履歴

2023/11/10 10 版

## 目次

<b>1. 本書について</b> .....	<b>5</b>
1.1. 本書の表記 .....	5
1.2. 用語 .....	6
<b>2. 概要</b> .....	<b>7</b>
2.1. 概要 .....	7
2.2. 動作環境 .....	7
<b>3. 使用方法</b> .....	<b>8</b>
3.1. CSV ファイルの作成 .....	8
3.1.1. CSV ファイルの作成 .....	8
3.1.2. エクスポートファイルの利用 .....	10
3.2. エクスポート .....	11
3.2.1. エクスポート方法 .....	11
3.2.2. エクスポートファイル .....	13
3.2.3. エクスポートファイルの編集 .....	14
3.3. インポート .....	15
3.3.1. 概要 .....	15
3.3.2. インポート種別 .....	17
3.3.3. 事前チェック .....	18
3.3.4. インポート方法 .....	19
3.3.5. ジョブ管理画面 .....	23
3.3.6. CSV インポート結果画面 .....	27
3.3.7. エラー一覧のエラーメッセージ .....	31

3.3.8. エラー詳細一覧のエラーメッセージ .....	32
3.3.9. 重複行が存在する場合の動作 .....	41
<b>4. CSV ファイルのフォーマット情報 .....</b>	<b>42</b>
4.1. NEXT ユーザーの CSV フォーマット .....	43
4.2. ユーザー権限の CSV フォーマット .....	45
4.3. Windows アカountの CSV フォーマット .....	46
4.4. IC カードマスタの CSV フォーマット .....	48
4.5. 資格情報プロバイダーオプションの CSV フォーマット .....	50
4.6. 自動認証設定の CSV フォーマット .....	51
4.7. 自動入力設定の CSV フォーマット .....	53
<b>付録 .....</b>	<b>55</b>
ジョブの実行時間の制約 .....	55
制約事項 .....	55
事象 .....	55
対策 .....	55

## 1. 本書について

株式会社両備システムズ 認証セキュリティ製品「ARCACLAVIS NEXT」をご利用いただき、誠にありがとうございます。

ARCACLAVIS NEXT（アルカクラヴィス ネクスト、以下、NEXT）は、パスワードによる認証に IC カード認証や生体認証を組み合わせた二要素認証により、多くの情報を扱うコンピューター利用時の確実な本人認証を実現し、なりすまし、不正行為、情報漏えいを防ぐための認証強化を行うことができるセキュリティ製品です。

本書は、ARCACLAVIS NEXT の CSV ファイルを利用したインポート・エクスポートの操作について説明するガイドです。

### 1.1. 本書の表記

本書は、以下に示す表記、記号、四角囲い付きスタイルで記載しています。

表記例	説明
<OK>、<キャンセル>、<次へ>、<適用>	ボタン名は、“<>”で囲んで表しています。
[ファイル]-[開く]	メニューのコマンドの選択順を表しています。
「ダイアログ名」、「入力値」、「画面名」、「ファイル名」	“「」”で囲んでいる箇所は、ダイアログ名や入力値などを表しています。
チェックする、チェックしない、チェックをはずす、オンする、オフする	チェックボックスなどを選択する/選択しない、ON/OFF することを表しています。
[Ctrl]キー	キーは、“[]”で囲んで表しています。
[Ctrl]+[Alt]+[Del]キー	“+”で連結しているキー表記は、同時に複数のキーを押すことを表しています。
※	注釈を表しています。補足説明、コメントを記載しています。
サインイン/サインアウト	「サインイン/サインアウト」「ログオン/ログオフ」の操作、機能名称は「サインイン/サインアウト」を使用して記載しています。



ご利用にあたり、注意いただきたい事項について説明します。



補足的な情報について説明します。

## 1.2. 用語

ARCACLAVIS NEXT の用語については、「ARCACLAVIS NEXT 用語集」を参照してください。

## 2. 概要

### 2.1. 概要

CSV インポート・エクスポートは、CSV ファイルに設定したユーザー情報を ARCACLAVIS NEXT の NEXT サーバーの NEXT 管理 DB に設定・変更する、または NEXT サーバーの NEXT 管理 DB に設定されているユーザー情報を CSV ファイルに出力する機能です。

### 2.2. 動作環境

動作環境については、「ARCACLAVIS NEXT 動作環境一覧」を参照してください。

## 3. 使用方法

### 3.1. CSV ファイルの作成

#### 3.1.1. CSV ファイルの作成

CSV インポートに使用する CSV ファイルについての規則を以下に記載します。

◆ 使用可能な文字コード

ANSI (SJIS) と Unicode (UTF-8 BOM 付き) です。

インポートでは、ファイルを自動で判別して、CSV ファイルを読み込みます。

エクスポートでは、ダウンロード時に出力する文字コード (ANSI、Unicode) を選択できます。

◆ 区切り文字

カンマ区切りとし、拡張子は「.csv」とします。

◆ 改行コード

「CR+LF」を設定してください。

◆ 記号の使用規則

インポート時、以下の文字列を設定する場合は、両端を「"」で囲む必要があります。

※文字列内で「"」を設定する場合は、「"」を2つ設定します。

文字列	入力文字列	CSV ファイル
「,」 (カンマ) を含む	abc,def	"abc,def"
「"」 (ダブルクォーテーション) を含む	abc"def	"abc""def"
先頭が半角スペース	abc	" abc"
末尾が半角スペース	abc	"abc "

エクスポート時には、上記に該当するデータは自動で変換して出力します。

**Info** 暗号化パスワードについては、暗号化しているため、両端を「"」で囲む必要はありません。

- ・ NEXT ユーザー情報.csv の「NEXT パスワード」
- ・ Windows アカウント管理.csv の「Windows パスワード」
- ・ 自動入力設定.csv のパスワード列



## ◆ CSV ファイルの先頭行

インポートでは、各 CSV ファイルの先頭行は項目名を表示し、2 行目以降のデータと関連付けて読み込み処理を行います。

先頭行の項目名が「4. CSV ファイルのフォーマット情報」のファイルフォーマットと異なる場合、ファイル読み込みができません。

エクスポートでは、先頭行には、各列の項目名を出力します。

「4. CSV ファイルのフォーマット情報」を参照してください。

## ◆ パスワード暗号化について

以下パスワードは暗号化されます。（以降、暗号化パスワード）

- NEXT ユーザーの NEXT パスワード
- Windows アカウントの Windows パスワード
- 自動入力設定のパスワード列

パスワードは暗号化パスワードと新しいパスワードの 2 列で構成し、新しいパスワードは平文で入力します。

新しいパスワードの列名は「\$ + {項目名}」です。

（例：「NEXT パスワード」に対する新しいパスワードの列名は「\$NEXT パスワード」）

追加・更新時は、暗号化パスワードか新しいパスワードのいずれかの入力が必要です。

新たにパスワードを設定する場合は、「新しいパスワード」の列にパスワードを設定してください。

暗号化パスワードはエクスポート時に出力されます。

暗号化パスワードの詳細は「3.1.2. エクスポートファイルの利用」を参照してください。

**Info** 「新しいパスワード」が設定されている場合、「暗号化パスワード」より優先されます。

### 3.1.2. エクスポートファイルの利用

CSV エクスポートは、そのまま CSV インポートが可能なフォーマットでファイル出力します。エクスポートしたファイルの設定値を変更して、インポートを行うことができます。

CSV ファイルの規則は、「3.1.1. CSV ファイルの作成」を参照してください。  
設定値は、「4. CSV ファイルのフォーマット情報」を参照してください。

エクスポート時に出力される暗号化パスワードは、同じ方式で暗号化しています。そのため、他のパスワード項目、また他のユーザーに設定して、インポートを行うことができます。

例えば、NEXT ユーザー情報.csv に出力された NEXT パスワードを他のユーザーの NEXT パスワードや Windows アカウント管理.csv の Windows パスワードに設定して、インポートを行うことができます。

**Info** エクスポート時に出力される暗号化パスワードを、インポートして再利用できるのは、同じ NEXT サーバーに限ります。異なる NEXT サーバーの場合、利用できません。

## 3.2. エクスポート

「NEXT ユーザー一覧」の「ダウンロード」よりエクスポートできます。

**Info**

エクスポート先はブラウザの保存先に準拠します。

- ・ Chrome : [設定]-[詳細設定]-[ダウンロード]-[保存先]
- ・ Edge : [設定]-[ダウンロード]-[場所]

※同名のファイルが存在する場合、自動でファイル名の末尾に「(1)」等が付加されます。

### 3.2.1. エクスポート方法

1. メニューの「NEXT ユーザー一覧」をクリックしてください。



2. <ダウンロード>を押下するとエクスポートできます。

※ダウンロードのオプションボタンで出力する文字コードを選択できます。

ボタン名称	文字コード
ダウンロード	SJIS
ダウンロード (SJIS)	SJIS
ダウンロード (Unicode)	Unicode (UTF-8 BOM 付き)

※エクスポートするユーザーを絞り込むことも可能です。

1. 検索条件を入力し、<検索>をクリックしてください。
2. <ダウンロード>を押下するとエクスポートできます。

### ユーザー管理

#### 検索条件

NEXTユーザーID

NEXTユーザー名

アカウントのロックアウト

NEXTパスワードの有効期限切れ

NEXTユーザーの有効期限切れ

無効ユーザー

検索オプション ↑

検索 条件クリア ダウンロード ▼

(1-1) 1 [20] [50] [100]

最初 前へ 1 次へ 最後

	NEXTユーザーID	NEXTユーザー名	無効	有効期間(開始)	有効期間(終了)	エラー回数	NEXTパスワード最終更新日時	最終オンラインログイン日時	作成日時	更新日時
<span>詳細</span> <span>▼</span>	NEXTUser0001	ユーザー-0001				0	2020/01/01 0:00:00	2020/01/01 0:00:00	2020/01/01 0:00:00	2022/09/02 11:06:17

### 3.2.2. エクスポートファイル

「NEXT ユーザー一覧」よりダウンロードした『ユーザー.zip』には、ユーザー情報に関する各 CSV ファイルが格納されています。

『ユーザー.zip』を展開することで、各 CSV ファイルを編集することが可能です。

➤ 『ユーザー.zip』の格納ファイル

CSV ファイル名	CSV ファイルの概要
NEXT ユーザー情報.csv	NEXT ユーザーの基本設定が記載されています
NEXT ユーザー権限.csv	NEXT ユーザーのロール設定が記載されています
Windows アカウント管理.csv	NEXT ユーザーの Windows アカウントが記載されています
IC カード情報.csv	NEXT ユーザーの IC カードマスタ管理が記載されています
顔認証オプション.csv	NEXT ユーザーの顔認証マスタ管理が記載されています
自動認証設定.csv	NEXT ユーザーの自動認証設定が記載されています
自動入力設定.csv	NEXT ユーザーの自動入力設定が記載されています

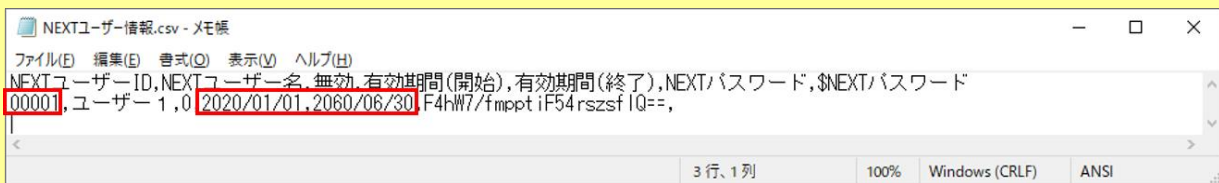
ファイルフォーマットは、「4. CSV ファイルのフォーマット情報」を参照してください。

### 3.2.3. エクスポートファイルの編集

テキストファイルを使用して編集する、もしくは Excel ファイルを使用して編集することが可能です。設定内容は、「4. CSV ファイルのフォーマット情報」を参照してください。



ゼロパディングのあるデータを Excel で編集する場合、ゼロパディングが消えるため注意が必要です。



**Info** 日付に関しては、ゼロパディングでなくてもインポートが可能です。

## 3.3. インポート

### 3.3.1. 概要

インポートは、CSV ファイルから一括して NEXT ユーザーの情報の追加・更新・削除が行えます。

インポートを実行するとジョブとしてジョブ管理画面に追加されます。

ジョブはバックグラウンドで実行するため、インポート処理に時間がかかる場合でも別の操作をしていただくことが可能です。

インポート完了後はジョブ管理画面から CSV インポート結果画面を表示することでインポート実行結果を確認できます。

インポート処理は、事前チェック（ファイルフォーマットチェック、設定値の妥当性や整合性の確認）を行った後に NEXT 管理 DB に設定・変更（以降、DB インポート）を行います。

事前チェックの内、ファイルフォーマットチェックはファイル単位で、設定値の妥当性や整合性の確認はファイルの行単位で行います。

事前チェックでエラーが発生した場合、エラーが発生した行の DB インポートは行いませんが、エラーの無い行の DB インポートは実行します。

エラーのあった CSV インポートのジョブはジョブ管理でエラー表示され、詳細は CSV インポート結果画面で確認できます。

エラー内容については、「3.3.7. エラー一覧のエラーメッセージ」、「3.3.8. エラー詳細一覧のエラーメッセージ」を参照してください。

CSV インポートでは CSV ファイルを一度に複数選択することも可能です。

CSV ファイルを複数選択した場合、ファイルの行単位で事前チェックと DB インポートを繰り返します。

NEXT ユーザー情報を含む複数選択の場合、NEXT ユーザー情報を先にインポートします。

DB 接続異常等でインポート処理が途中で中断した場合、中断するまでに実行したファイルの行までのインポートは有効となります。

インポート可能なファイルについては「4. CSV ファイルのフォーマット情報」を参照してください。



「4. CSV ファイルのフォーマット情報」以外のフォーマットやファイル名はエラーとなります。

エラーメッセージに関しては、「3.3.8. エラー詳細一覧のエラーメッセージ」を参照してください。



### 3.3.2. インポート種別

インポート時に、以下インポート種別を選択します。  
インポート種別により、インポート処理が変わります。

種別	概要
追加	NEXT サーバーの NEXT 管理 DB に NEXT ユーザーの情報を新規追加します。
更新	NEXT サーバーの NEXT 管理 DB に存在する NEXT ユーザーの情報を更新します。
削除	NEXT サーバーの NEXT 管理 DB に存在する NEXT ユーザーの情報を削除します。



「NEXT ユーザー情報.csv」を使用して削除した場合、削除ユーザーに関する情報がすべて削除されます。

例えば、「NEXT ユーザー情報.csv」を使用して「User1」のユーザーを削除した場合、ユーザー権限や Windows アカウントなどの関連する情報も削除されます。



インポートの削除では、全ユーザー削除も可能です。全ユーザーを削除した場合は、NEXT マネージャーにログインできなくなるため、管理者権限のユーザーは残してください。

### 3.3.3. 事前チェック

事前チェックでは、CSV ファイルのフォーマット、設定値の妥当性や整合性を検証します。

以下の事前チェックを行います。

事前チェック	検証単位	概要
ファイルフォーマットチェック	ファイル単位	以下を検証します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● ファイル名チェック</li> <li>● ファイルの行数チェック</li> <li>● 列の過不足チェック</li> </ul>
型変換エラー	ファイルの行単位	文字列型以外(主に真偽型と日付型)の入力値を検証します。
単項目チェック	ファイルの行単位	文字列型の入力値を検証します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 必須入力チェック</li> <li>● 入力桁数チェック</li> <li>● 入力書式チェック</li> </ul>
相関チェック	ファイルの行単位	データの整合性を検証します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 該当レコードの存在チェック</li> <li>● 他、DB との比較が必要なチェック (Windows アカウントの上限チェック等)</li> </ul>

ファイルフォーマットチェックでエラーとなったファイルは後続のチェック、およびインポートは実行しません。

型変換エラー、単項目チェック、相関チェックのそれぞれでエラーが出た場合はすべてのエラーを CSV インポート結果画面に表示します。

例えば、単項目チェックで不正入力が発見された場合でも相関チェックは実行され、該当するエラーは全て CSV インポート結果画面に表示されます。

各事前チェックの検証は、CSV ファイル内全ての不正入力を検出します。

そのため 1 項目に対して、複数のエラーを検出することもあります。

事前チェックのエラー内容及びエラー例は、「3.3.8. エラー詳細一覧のエラーメッセージ」を参照してください。

### 3.3.4. インポート方法

1. メニューの「ユーザーインポート」をクリックしてください。
2. 処理種別を選択してください。  
※処理種別は「3.3.2.インポート種別」を参照してください。
3. インポート対象のファイルを選択してください。  
※複数選択可能。ファイルのドラッグ&ドロップも可能です。
4. <インポート>をクリックしてください。



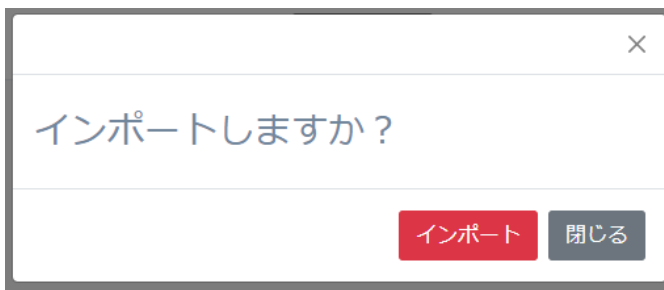
CSVインポート

処理種別 追加

ファイルの選択 ファイルが選択されていません

インポート

5. 確認ダイアログの<インポート>をクリックしてください。  
※インポートを取りやめたい場合は、<閉じる>をクリックしてください。



6. ジョブ管理画面が表示され、一覧にインポート処理がジョブとして追加されます。

### ジョブ管理

再表示

	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報
操作	🟡	CSVインポート	2022/09/02 11:12:49	2022/09/02 11:12:49	2022/09/02 11:12:56	user999	ジョブ停止
操作	🟢	CSVインポート	2022/09/02 11:12:34	2022/09/02 11:12:34	2022/09/02 11:12:34	user999	
操作	🔴	CSVインポート	2022/09/02 11:11:10	2022/09/02 11:11:10	2022/09/02 11:11:12	user999	

**Info** ジョブ管理画面の詳細は「3.3.5. ジョブ管理画面」を参照してください。



登録済みの未実行、または実行中のジョブが既に 100 件存在する場合、ジョブが追加されずに CSV インポート画面でエラーとなります。登録済みのジョブが処理されるまでしばらくお待ちいただき、再度 CSV インポートを実施してください。

### CSVインポート

• 100件の終了待ちジョブがあるため、ジョブの登録はキャンセルされました

処理種別

追加



ファイルの選択

ファイルが選...されていません

インポート

7. インポートが完了するまでしばらく時間がかかります。

**Info** ジョブはバックグラウンドで実行され、ジョブが追加された後は別の操作をしていただいても構いません。

**Info** ジョブ管理画面は自動で画面更新が行われません。  
ジョブ管理画面の<再表示>ボタンを押下することでジョブ管理画面を最新の状態に更新します。



8. ジョブ管理画面の状態が完了に切り替わればインポート完了です。

状態	ジョブ名
操作  	CSVインポート

**Info** ジョブ管理の[操作]-[結果表示]をクリックすることで CSV インポート結果画面へ遷移できます。



### CSVインポート結果

#### インポート結果一覧

状態	ファイル名	結果
	ICカード情報.csv	追加に成功しました 3/3件
	NEXTユーザー権限.csv	追加に成功しました 6/6件
	NEXTユーザー情報.csv	追加に成功しました 5/5件
	Windowsアカウント管理.csv	追加に成功しました 7/7件
	顔認証オプション.csv	追加に成功しました 10/10件

[ジョブ管理](#)



インポート実行時のエラー詳細については後述の「3.3.8.エラー詳細一覧のエラーメッセージ」を参照してください。

### 3.3.5. ジョブ管理画面

インポートを実行するとジョブ管理画面にジョブとして追加されます。

ジョブはバックグラウンドで実行され、ジョブが追加された後は別の操作をしていただいても構いません。

ジョブ管理画面では実行状態の確認と状態毎の操作を実施することができます。

**Info** 終了状態のジョブは 100 件まで保存できます。  
100 件を超えた終了状態のジョブは、古い終了状態のジョブから順に削除されます。

◆ ジョブの状態

状態	説明																				
未実行	<table border="1"> <thead> <tr> <th>状態</th> <th>ジョブ名</th> <th>登録日時</th> <th>開始日時</th> <th>終了日時</th> <th>登録者</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>操作 </td> <td>CSVインポート</td> <td>2021/12/07 9:22:10</td> <td></td> <td></td> <td>user999</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報	操作 	CSVインポート	2021/12/07 9:22:10			user999	
	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報														
操作 	CSVインポート	2021/12/07 9:22:10			user999																
<p>ジョブが追加され、まだ実行されていない状態です。 ジョブは追加された順に 1 件ずつ実行されます。</p>																					
実行中	<table border="1"> <thead> <tr> <th>状態</th> <th>ジョブ名</th> <th>登録日時</th> <th>開始日時</th> <th>終了日時</th> <th>登録者</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>操作  </td> <td>CSVインポート</td> <td>2021/12/07 9:27:56</td> <td>2021/12/07 9:27:56</td> <td></td> <td>user999</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報	操作  	CSVインポート	2021/12/07 9:27:56	2021/12/07 9:27:56		user999	
	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報														
操作  	CSVインポート	2021/12/07 9:27:56	2021/12/07 9:27:56		user999																
<p>実行中の状態です。</p>																					
完了	<table border="1"> <thead> <tr> <th>状態</th> <th>ジョブ名</th> <th>登録日時</th> <th>開始日時</th> <th>終了日時</th> <th>登録者</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>操作  </td> <td>CSVインポート</td> <td>2021/12/07 9:51:32</td> <td>2021/12/07 9:51:32</td> <td>2021/12/07 9:51:33</td> <td>user999</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報	操作  	CSVインポート	2021/12/07 9:51:32	2021/12/07 9:51:32	2021/12/07 9:51:33	user999	
	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報														
操作  	CSVインポート	2021/12/07 9:51:32	2021/12/07 9:51:32	2021/12/07 9:51:33	user999																
<p>ジョブが正常に実行完了した状態です。</p>																					
エラー	<table border="1"> <thead> <tr> <th>状態</th> <th>ジョブ名</th> <th>登録日時</th> <th>開始日時</th> <th>終了日時</th> <th>登録者</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>操作  </td> <td>CSVインポート</td> <td>2021/12/07 9:27:56</td> <td>2021/12/07 9:27:56</td> <td>2021/12/07 9:27:56</td> <td>user999</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報	操作  	CSVインポート	2021/12/07 9:27:56	2021/12/07 9:27:56	2021/12/07 9:27:56	user999	
	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報														
操作  	CSVインポート	2021/12/07 9:27:56	2021/12/07 9:27:56	2021/12/07 9:27:56	user999																
<p>CSV インポートでインポートできない行が含まれている場合や、ジョブが異常終了した状態です。</p>																					
停止	<table border="1"> <thead> <tr> <th>状態</th> <th>ジョブ名</th> <th>登録日時</th> <th>開始日時</th> <th>終了日時</th> <th>登録者</th> <th>情報</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>操作  </td> <td>CSVインポート</td> <td>2021/12/07 9:52:24</td> <td>2021/12/07 9:52:24</td> <td>2021/12/07 9:53:31</td> <td>user999</td> <td>ジョブ停止</td> </tr> </tbody> </table>							状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報	操作  	CSVインポート	2021/12/07 9:52:24	2021/12/07 9:52:24	2021/12/07 9:53:31	user999	ジョブ停止
	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報														
操作  	CSVインポート	2021/12/07 9:52:24	2021/12/07 9:52:24	2021/12/07 9:53:31	user999	ジョブ停止															
<p>[操作]-[停止]によりジョブが停止した状態です。</p>																					

**Info** ジョブ管理画面は自動で画面更新が行われません。  
ジョブ管理画面の<再表示>ボタンを押下することでジョブ管理画面を最新の状態に更新します。





◆ ジョブの操作

操作	選択可能な状態	説明
削除	実行中以外	ジョブを削除します。 状態が実行中ではない状態に選択できます。
停止	実行中	実行中のジョブを実行された時点で停止します。 実行中にジョブを停止した場合、ジョブの再開はできません。 未実行のジョブを実行する場合は、「3.3.4.インポート方法」を参照し、再度 CSV ファイルのインポートを実行してください。  例：NEXT ユーザー5件の内2件のインポートが実行された状態で停止した場合は、NEXT ユーザー2件分は反映され3件分は実行されないままジョブを終了します。 未実行の3件分をインポートしたい場合は、再度 CSV ファイルのインポートを実行する必要があります。
結果表示	実行完了時	CSV インポート結果画面に遷移します。 CSV インポート結果画面は「3.3.6. CSV インポート結果画面」を参照してください。



ジョブ実行中に NEXT マネージャーが停止した場合、実行中のジョブは停止します。

ジョブ管理

再表示

	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報
操作		CSVインポート	2023/01/11 10:03:01	2023/01/11 10:03:02	2023/01/11 10:03:14	admin	システム停止によるジョブ停止

停止したジョブは自動で再実行されることがないため、改めてジョブを再登録してください。

停止したジョブをジョブ管理から削除する場合は、[操作]-[削除]で削除してください。



未実行のジョブが実行されるタイミングでライセンス無効となっている場合は、実行されずにエラーとなります。

## ジョブ管理

再表示

	状態	ジョブ名	登録日時	開始日時	終了日時	登録者	情報
操作	×	CSVインポート	2023/01/11 10:46:09	2023/01/11 10:46:41	2023/01/11 10:46:41	admin	ジョブ実行に必要なプラグイン無効によるジョブ停止: CsvImport

ライセンスの登録をした後、改めてジョブを再登録してください。ライセンスの登録については「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照してください。

停止したジョブをジョブ管理から削除する場合は、[操作]-[削除]で削除してください。

### 3.3.6. CSV インポート結果画面

「CSV インポート結果画面」には、エラー一覧（以下緑枠）とインポート結果一覧（以下青枠）とエラー詳細一覧（以下赤枠）が表示されます。

#### CSVインポート結果

##### インポート結果一覧

状態	内容
❌	インポートできないデータがあります。 エラー詳細をご確認いただきCSVファイルを修正の上、再度CSVインポートを実行してください。

状態	ファイル名	結果
⚠️	ICカード情報.csv	削除に成功しました 0/3件
⚠️	NEXTユーザー情報.csv	削除に成功しました 0/5件

##### エラー詳細一覧

ダウンロード

ファイル名	行	項目名	値	エラー
ICカード情報.csv	2	NEXTユーザーID	User001	ユーザー情報に指定のユーザーIDが存在しません
ICカード情報.csv	3	NEXTユーザーID	user003	ユーザー情報に指定のユーザーIDが存在しません
ICカード情報.csv	4	NEXTユーザーID	user004	ユーザー情報に指定のユーザーIDが存在しません
NEXTユーザー情報.csv	2	NEXTユーザーID	user001	ユーザー情報に指定のユーザーIDが存在しません
NEXTユーザー情報.csv	3	NEXTユーザーID	User002	ユーザー情報に指定のユーザーIDが存在しません
NEXTユーザー情報.csv	4	NEXTユーザーID	USER003	ユーザー情報に指定のユーザーIDが存在しません
NEXTユーザー情報.csv	5	NEXTユーザーID	user004	ユーザー情報に指定のユーザーIDが存在しません
NEXTユーザー情報.csv	6	NEXTユーザーID	user005	ユーザー情報に指定のユーザーIDが存在しません

ジョブ管理

**Info** エラー詳細一覧の内容は、<ダウンロード>より CSV 形式でファイル出力が可能です。  
<ダウンロード>に関しては、「3.2.1. エクスポート方法」を参照してください。

**Info** エラー詳細一覧の CSV ファイル名は「import\_error.csv」で出力します。

※ファイルが存在する場合、自動でファイル名の末尾に「(1)」等が付加されます。



エラー詳細一覧で表示できる内容は 100 件までです。100 件を超える場合は、以下メッセージが表示されます。

「エラー件数が 100 件を超えています。101 件目以降はダウンロードしてご確認ください。」

101 件目以降を確認する場合、<ダウンロード>をクリックしてください。

#### エラー詳細一覧

ダウンロード ▾

エラー件数が100件を超えています。101件目以降はダウンロードしてご確認ください。

ファイル名	行	項目名	値	エラー
NEXTユーザー情報.csv	2	NEXTユーザーID		必須項目です

## ◆ エラー一覧

CSV インポートで発生したエラーの概要を表示します。

エラーの無い場合、エラー一覧は非表示となります。

項目	説明
状態	状態をアイコンで表示します。 失敗：❌
内容	エラーの概要を表示します。 表示されるメッセージは「3.3.7. エラー一覧のエラーメッセージ」を参照してください。

## ◆ インポート結果一覧

インポート処理におけるメッセージを出力します。

項目	説明
状態	状態をアイコンで表示します。 成功：ℹ️ 中断、未実施、エラーあり：⚠️
ファイル名	インポートで選択したファイル名。
結果	結果をメッセージで表示します。 インポート実行時：[追加・更新・削除]に成功しました N/N 件※ 未実施：未実施 フォーマットエラー：フォーマットエラーにより、インポート対象外 ※「N」は数字

**Info** 未実施はジョブの停止や意図しない例外でインポートが実行されなかった場合に表示します。

フォーマットエラーは、事前チェックのファイルフォーマットチェックでエラーが出たファイルに対して表示されます。

## ◆ エラー詳細一覧

インポート処理における事前チェックでのエラー情報を出力します。

エラーの無い場合、エラー詳細一覧は非表示となります。

項目	説明
ファイル名	エラー対象のファイル名。
行	先頭行を含んだ CSV ファイルの行数。
項目名	CSV フォーマットの『列』の項目名。
値	CSV ファイルの設定値。
エラー	エラー内容です。 表示されるメッセージは「3.3.8. エラー詳細一覧のエラーメッセージ」を参照してください。

### 3.3.7. エラー一覧のエラーメッセージ

CSV インポート結果画面のエラー一覧に表示されるエラーメッセージは以下のとおりです。

出力メッセージ	説明
フォーマットエラーによりインポートできない CSV ファイルがあります。 エラー詳細をご確認いただき CSV ファイルを修正の上、再度 CSV インポートを実行してください。	ファイルフォーマットチェックでエラーが発生しています。 エラー詳細一覧でエラー内容をご確認いただき、CSV インポートを再実行してください。
登録できないデータが含まれています。 エラー詳細をご確認いただき CSV ファイルを修正の上、再度 CSV インポートを実行してください。	事前チェックでエラーが発生しています。 エラー詳細一覧でエラー内容をご確認いただき、CSV インポートを再実行してください。
データ不正のため、インポートできませんでした。 再度 CSV インポートを実行してください。	不正なジョブのデータによりインポートが実行できませんでした。 同じファイルで再度 CSV インポートを実行してください。
データ不正のため、結果を表示できませんでした。 インポートが実行されていない場合は、再度 CSV インポートを実行してください。	CSV インポートは実行されていますが、不正な結果データのために CSV インポート結果画面の表示ができませんでした。 ユーザー管理画面から CSV インポートの実行に成功しているかをご確認いただき、失敗している場合は改めて CSV インポートを実行してください。
予期しないエラーが発生したため、処理を中断しました	DB 異常時などの意図しない例外により CSV インポートを中断しました。 NEXT サーバーに異常がないかをご確認いただき、CSV インポートを再実行してください。

### 3.3.8. エラー詳細一覧のエラーメッセージ

エラー詳細一覧に表示されるエラーメッセージをチェックの内容ごとに説明します。

CSV ファイル毎のフォーマットについては「4. CSV ファイルのフォーマット情報」を参照してください。

#### ファイルフォーマットチェック

出力メッセージ	説明	出力ファイル
不明なファイル名です	ファイル名がフォーマットと異なります。 各 CSV ファイル名は固定ファイル名となり、変更不可です。 ファイル名は「4. CSV ファイルのフォーマット情報」を参照してください。	全ファイル
インポート対象のデータ行がありません	CSV ファイルでインポートできるデータ行がありませんでした。 CSV ファイルの 1 行目はヘッダ行、2 行目からデータ行となり、1 行以上のデータ行を入力してください。	全ファイル
列が指定されていません	CSV ファイルの省略できない列が指定されていません。 列定義は「4. CSV ファイルのフォーマット情報」を参照してください。	全ファイル
不明な列が指定されています	CSV ファイルに不要な列が指定されていました。 列定義は「4. CSV ファイルのフォーマット情報」を参照してください。	全ファイル
コントロール設定画面で設定されていないため、インポートできません	コントロール設定で自動認証のインポートに必要な列定義が設定されていないため、インポートが実行できません。 自動認証の設定は「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照してください。	自動認証設定.csv 自動入力設定.csv



➤ エラー例

- インポート種別：追加
- インポートファイル 1：NEXT ユーザー情報.csv

NEXT ユーザーID, NEXT ユーザー名, 無効, 有効期間(開始), 有効期間(終了), NEXT パスワード, **不要な列**

User1, ユーザー 1, 0,,,, password

User2, ユーザー 2, 0, 2021/4/1,,, password

- インポートファイル 2：不明なファイル.csv

(ファイル内容不問)

- エラー詳細一覧

ファイル名	行	項目名	値	エラー
NEXT ユーザー情報.csv		\$NEXT パスワード		列が指定されていません
NEXT ユーザー情報.csv		不要な列		不明な列が指定されています
不明なファイル.csv				不明なファイル名です

NEXT ユーザー情報.csv で「\$NEXT パスワード」の列が無いため、「列が指定されていません」が表示されます。また、列定義には無い「不要な列」が列にあるため、「不明な列が指定されています」が表示されます。

不明なファイル.csv に対しては、ファイル名が不明のため「不明なファイル名です」が表示されます。

## 型変換エラー

出力メッセージ	説明	出力ファイル
設定できる値は[1]と[0]です	『種類』が「真偽」の項目で、1か0以外の文字列が使用されています。	NEXT ユーザー情報.csv 自動認証設定.csv
日付の書式が正しくありません	『種類』が「日付」の項目で、フォーマット以外の文字列や日付以外の文字列が使用されています。 『使用文字』や『備考』を参照してください。	NEXT ユーザー情報.csv
入力値が正しくありません	定型外の文字列が指定されました。 列定義は「4. CSV ファイルのフォーマット情報」を参照してください。	NEXT ユーザー権限.csv 顔認証オプション.csv

➤ エラー例

- インポート種別：追加
- インポートファイル：NEXT ユーザー情報.csv

NEXT ユーザーID,NEXT ユーザー名,無効,有効期間(開始),有効期間(終了),NEXT パスワード,\$NEXT パスワード  
 User1,ユーザー 1 ,a,b,,,password  
 User2,ユーザー 2 ,0,2021/4/31,,,password

● エラー詳細一覧

ファイル名	行	項目名	値	エラー
NEXT ユーザー情報.csv	2	無効	a	設定できる値は[1]と[0]です
NEXT ユーザー情報.csv	2	有効期間(開始)	b	日付の書式が正しくありません
NEXT ユーザー情報.csv	3	有効期間(開始)	2021/4/31	日付の書式が正しくありません

2行目の「無効」列に0か1以外の「a」が入力されているため「設定できる値は[0]と[1]です」が表示されます。

同じく2行目の「有効期間(開始)」列に日付ではない「a」が設定されているため、「設定できる値は[0]と[1]です」が表示されます。

3行目の「有効期間(開始)」列に存在しない日付の「2021/4/31」が入力されているため、「日付の書式が正しくありません」が表示されます。

## 単項目チェック

出力メッセージ	説明	出力ファイル
必須項目です	『必須』で「○」（または「※」）の項目は入力が必要です。 「※」は使用条件があるため、『備考』を参照ください。	全ファイル
最大桁数 N 桁を超えています （※「N」は数字）	設定値が『最大文字数』の桁数を 超えています。 『最大文字数』以内で設定して ください。	全ファイル
半角英数字で入力してください	【ICカードマスタのカードシリアル 番号専用】 『使用文字』以外の文字が使用さ れています。 『使用文字』を指定してください。	IC カード情報.csv
ドメインありの場合は「ドメイン名 ¥ユーザー名」で入力してください	【Windows アカウントの Windows ユーザーID 専用】 『備考』の書式以外で構成されて います。 『備考』の書式で構成してくださ い。 「.¥」の使用は先頭のみ許可。 「¥」の使用は文字列の途中のみ許 可。	Windows アカウント管 理.csv
入力書式が正しくありません	『使用文字』以外の文字が使用さ れています。 『使用文字』を指定してください。	全ファイル

➤ エラー例

- インポート種別：追加
- インポートファイル：NEXT ユーザー情報.csv

```
NEXT ユーザーID,NEXT ユーザー名,無効,有効期間(開始),有効期間(終了),NEXT パスワード,$NEXT パスワード
,,0,,,,password
U s e r 000000000000000001,ユーザー 1 ,0,,,YuMn9kShvYN50j1ElzAsFw==,
```

● エラー詳細一覧

ファイル名	行	項目名	値	エラー
NEXT ユーザー情報.csv	2	NEXT ユーザーID		必須項目です
NEXT ユーザー情報.csv	2	NEXT ユーザー名		必須項目です
NEXT ユーザー情報.csv	3	NEXT ユーザーID	U s e r 000000000000000001	最大桁数 20 桁を超えています
NEXT ユーザー情報.csv	3	NEXT ユーザーID	U s e r 000000000000000001	入力書式が正しくありません

2 行目は必須入力である「NEXT ユーザーID」列と「NEXT ユーザー名」列が空のため、「必須項目です」が表示されます。

3 行目の「NEXT ユーザーID」列の「U s e r 000000000000000001」は最大文字数を超えた 21 文字が設定されているため、「最大桁数 20 桁を超えています」が表示されます。  
 また「U s e r 000000000000000001」は使用文字以外の文字が含まれているため、「入力書式が正しくありません」が表示されます。

単項目チェックでは、2 行目のように 1 データで複数項目のエラーを検出します。  
 また、3 行目のように 1 項目で、複数のエラーを検出することもあります。

## 関連チェック

出力メッセージ	説明	出力ファイル	処理種別
ライセンスの制限により操作をキャンセルしました。最大 N ユーザーまで登録可能です。 (※「N」は数字)	登録可能なユーザー数を超過しています。 ユーザー数は、登録可能なユーザー数以内となるよう設定してください。  登録可能なユーザー数は、ライセンス情報の「登録ユーザー数」です。 ライセンス情報については、「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照してください。	NEXT ユーザー情報.csv	追加
期間（開始）が期間（終了）よりも未来日付になっています	【NEXT ユーザーの有効期間の開始と終了入力時専用】 有効期間(開始)の日付が有効期間(終了)の日付より新しい日付になっています。 開始日付が終了日付より小さくなるよう設定してください。	NEXT ユーザー情報.csv	追加更新
レコードが重複しています	NEXT 管理 DB に『キー』のデータが登録されています。 別の値を設定してください。	全ファイル	追加
ユーザー情報に指定のユーザーIDが存在しません	NEXT 管理 DB に該当の NEXT ユーザー情報が未登録です。 NEXT ユーザーID を設定し直すか、NEXT ユーザーを登録してください。	全ファイル	追加更新 削除
更新、または削除対象のレコードが存在しません	NEXT 管理 DB に『キー』のデータが存在しません。 別の値を設定してください。	NEXT ユーザー情報.csv 以外	更新 削除
Windows アカウントの登録件数が最大件数に達するため登録できません	1 ユーザーの Windows アカウントの登録件数が 32 件を超えています。 登録件数を超過の登録は不可のため、最大件数に収まるように追加行を削除してください。	Windows アカウント管理.csv	追加

出力メッセージ	説明	出力ファイル	処理種別
パスワードを入力してください	「暗号化パスワード」か「新しいパスワード」のいずれかは必須です。 「暗号化パスワード」は、暗号化文字列を、「新しいパスワード」は平文文字列を入力してください。 暗号化パスワードについては「3.1.1. CSV ファイルの作成」を参照してください。	NEXT ユーザー情報.csv Windows アカウント管理.csv 自動入力設定.csv	追加更新
NEXT パスワードがパスワードポリシーに反しています	NEXT ユーザーの「新しいパスワード」がパスワードポリシーに違反しています。 以下のポリシー設定に準拠した設定値に設定してください。 ● NEXT パスワードの複雑さ ● NEXT パスワードの長さ(最小) NEXT パスワードの長さ(最大)	NEXT ユーザー情報.csv	追加更新
復号化に失敗しました	暗号化パスワードの復号化に失敗しました。 暗号化パスワードに手が加えられた可能性があります。 復号化可能なパスワードを暗号化パスワードに設定し直すか新しいパスワードを設定してください。	NEXT ユーザー情報.csv Windows アカウント管理.csv 自動入力設定.csv	追加更新
「無期限のユーザーを許可しない」設定の場合、有効期間を入力してください	【ポリシー設定「無期限のユーザーを許可しない」がオン専用】 有効期間(開始)または有効期間(終了)が未入力です。 入力必須のため、設定してください。	NEXT ユーザー情報.csv	追加更新
他のユーザーで既に使用されている IC カードです	【IC カードマスタ専用】 NEXT 管理 DB の IC カードマスタに設定したカードシリアル番号が登録されています。 別の値を設定してください。	IC カード情報.csv	追加更新

➤ エラー例

- インポート種別：追加
- インポートファイル：NEXT ユーザー情報.csv

```
NEXT ユーザーID,NEXT ユーザー名,無効,有効期間(開始),有効期間(終了),NEXT パスワード,$NEXT パスワード
User1,ユーザー 1,0,,,password
User2,ユーザー 2,0,2021/04/01,2021/03/31,YuMn9kShvYN50j1ElzAsFw==,
user1,ユーザー 1,1,2021/7/1,,,password
```

- エラー詳細一覧

ファイル名	行	項目名	値	エラー
NEXT ユーザー情報.csv	3	有効期間(開始)	2021/04/01	期間(開始)が期間(終了)よりも未来日付になっています
NEXT ユーザー情報.csv	4	NEXT ユーザーID	user1	レコードが重複しています

2 行目は正常なデータのためエラーは出力されず、インポートに成功します。

3 行目は有効期間(開始)の日付が有効期間(終了)の日付より未来日になっているため「期間(開始)が期間(終了)よりも未来日付になっています」が表示されます。

4 行目は NEXT ユーザーID が 2 行目で登録された NEXT ユーザーID と重複するため、「レコードが重複しています」と表示されます。

※「NEXT ユーザーID」は入力文字の大文字、小文字を区別しないため、上記のような「User1」と「user1」は同一の NEXT ユーザーID となります。

その他のエラー

出力メッセージ	説明
既に処理されておりインポートできませんでした	DB インポートの直前で他の操作により更新されたことで競合が発生し、インポートできませんでした。 更新内容をご確認いただき、CSV インポートを実行しても良い場合は CSV インポートを再実行してください。



### 3.3.9. 重複行が存在する場合の動作

CSV ファイル内に重複するデータが存在する場合、処理種別（追加/更新/削除）により DB インポートされるデータは異なります。

CSV ファイルの 1 行目と 2 行目が重複している場合を例として、処理種別ごとのインポート結果は以下のとおりです。

処理種別	インポート結果	説明
追加	1 行目が DB インポートされる	2 行目に対して登録済みデータによる重複エラーが表示されます。
更新	2 行目が DB インポートされる	1 行目で更新された後に 2 行目で更新され、あと勝ちとなります。 エラーは表示されません。
削除	1 行目が DB インポートされる	2 行目に対して対象レコードが無いためエラーが表示されます。

## 4. CSV ファイルのフォーマット情報

CSV ファイルのフォーマットについて、以下に記載します。

インポート、エクスポートともに共通フォーマットになります。

エクスポート時は『列』の項目が出力されます。

インポート時はインポート種別によってフォーマットが異なります。

CSV ファイルの列の順序は問いません。フォーマットと列の順序が異なる場合でもインポート可能です。

**Info** 以降に記述する『キー』とは、NEXT 管理 DB の設定・変更に必要な主キーのことです。

『キー』を使用して、NEXT 管理 DB に追加・更新・削除を行います。

- 『キー』が重複している場合、追加ができません。
- 『キー』が間違っている場合、更新・削除ができません。



追加、更新時は『列』の項目すべて必要とし、削除時は『キー』の項目のみ必要とします。

## 4.1. NEXT ユーザーの CSV フォーマット

ファイル名：「NEXT ユーザー情報.csv」

列	種類	使用文字	必須	最大文字数	キー	備考
NEXT ユーザーID	文字列	半角英数字と記号（「.」「_」「-」）	○	20	○	
NEXT ユーザー名	文字列		○	50		
無効	真偽	※備考参照	○			「0」：有効 「1」：無効
有効期間(開始)	日付	半角数字と「/」 ※備考参照				「yyyy/MM/dd」 または「yyyy/M/d」 ※ポリシー設定「無期限のユーザーを許可しない」がオフの場合、無期限可能。
有効期間(終了)	日付	半角数字と「/」 ※備考参照				「yyyy/MM/dd」 または「yyyy/M/d」 ※ポリシー設定「無期限のユーザーを許可しない」がオフの場合、無期限可能。
NEXT パスワード	文字列			1024		「新しいパスワード」で設定した文字列を暗号化したもの。 新規追加、更新時に暗号化パスワードを設定することも可能です。
\$NEXT パスワード	文字列	半角英数記号		32		NEXT パスワードの平文文字列。 新規追加、更新時に設定してください。 パスワードポリシー設定に準拠します。

## ■ 設定例（追加）

```
NEXT ユーザーID,NEXT ユーザー名,無効,有効期間(開始),有効期間(終了),NEXT パスワード,$NEXT パスワード
User1,ユーザー 1,0,,,,password
User2,ユーザー 2,0,2021/04/01,,YuMn9kShvYN50j1ElzAsFw==,
User3,ユーザー 3,0,2021/04/01,2024/03/31,YuMn9kShvYN50j1ElzAsFw==,password
User4,ユーザー 4,0,,2024/03/31,,password
User5,ユーザー 5,1,2021/7/1,,,password
```

## ■ 設定例（更新）

```
NEXT ユーザーID,NEXT ユーザー名,無効,有効期間(開始),有効期間(終了),NEXT パスワード,$NEXT パスワード
User1,ユーザー 1,0,,,YuMn9kShvYN50j1ElzAsFw==,
User2,ユーザー 2,0,2021/04/01,,YuMn9kShvYN50j1ElzAsFw==,
User3,ユーザー 3,0,2021/04/01,2024/03/31,YuMn9kShvYN50j1ElzAsFw==,password
User4,ユーザー 4,0,,2024/03/31,YuMn9kShvYN50j1ElzAsFw==,newpassword
User5,ユーザー 5,1,2021/7/1,,YuMn9kShvYN50j1ElzAsFw==,
```

## ■ 設定例（削除）

```
NEXT ユーザーID
User1
User5
```

**Info** 「NEXT パスワード」または「\$NEXT パスワード」によりパスワードが変更された場合、パスワードの更新日付が更新されます。  
※同一パスワードが設定された場合は、パスワードの更新日付は変更されません。

## 4.2. ユーザー権限の CSV フォーマット

ファイル名：「NEXT ユーザー権限.csv」

列	種類	使用文字	必須	最大文字数	キー	備考
NEXT ユーザーID	文字列	半角英数字と記号（「.」「_」「-」）	○	20	○	NEXT ユーザーの NEXT ユーザーID を指定します。
権限	文字列	※備考参照	○	30	○	「admin」：管理者 「subsystem」：サブシステム利用者 ※大文字、小文字は区別しません

## ■ 設定例（追加）

```

NEXT ユーザーID,権限
User1,admin
User4,ADMIN
User5,subsystem
User6,SubSystem

```

**Info** NEXT クライアント利用者は設定不要です。



権限も『キー』のため、更新のインポートでは設定値の変更はできません。

## 4.3. Windows アカウントの CSV フォーマット



1 ユーザー最大 32 件まで登録可能です。

ファイル名：「Windows アカウント管理.csv」

列	種類	使用文字	必須	最大文字数	キー	備考
NEXT ユーザーID	文字列	半角英数字と記号（「.」「_」「-」）	○	20	○	NEXT ユーザーの NEXT ユーザーID を指定します。
Windows ユーザーID	文字列	※備考参照	○	256	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ドメインなし 「[user]」 「.¥[user]」</li> <li>● ドメインあり 「[domain]¥[user]」</li> </ul> ※NEXT ユーザーID 内での重複不可
Windows パスワード	文字列			1024		「新しいパスワード」で設定した文字列を暗号化したもの。 新規追加、更新時に暗号化パスワードを設定することも可能です。
\$Windows パスワード	文字列			127		Windows パスワードの平文文字列。 新規追加、更新時に設定してください。 空パスワードを設定する場合、「*」を 20 文字以上入力してください。

## ■ 設定例（追加・更新）

```
NEXT ユーザーID,Windows ユーザーID,Windows パスワード,$Windows パスワード
User1,user1,,password
User1,¥user1,YuMn9kShvYN50j1ElzAsFw==,
User2,domain¥user2,YuMn9kShvYN50j1ElzAsFw==,password
User3,user3,,*****
User4,user4,,password
User5,user5,,password
```

## ■ 設定例（削除）

```
NEXT ユーザーID,Windows ユーザーID
User1,newuser1
User2,user1
```

## 4.4. IC カードマスタの CSV フォーマット

ファイル名：「IC カード情報.csv」

列	種類	使用文字	必須	最大文字数	キー	備考
NEXT ユーザーID	文字列	半角英数字と記号（「.」「_」「-」）	○	20	○	NEXT ユーザーの NEXT ユーザーID を指定します。
カードシリアル番号	文字列	半角英数字	○	50		詳細は下表「対応している IC カードのシリアル情報」を参照してください。 小文字は大文字に変換します。

## ◆ 対応している IC カードのシリアル情報

IC カードの種類	シリアル情報	備考
FeliCa Standard	IDm	Binary を HEX 値にして、設定します。 HEX 値で 16 文字表示されている 8 バイトのデータの場合、HEX 値のまま設定します。 例：01010101FEFEFEFE
FeliCa Lite-S	IDm	Binary を HEX 値にして、設定します。 HEX 値で 16 文字表示されている 8 バイトのデータの場合、HEX 値のまま設定します。 例：01010101FEFEFEFE
NXP Semiconductors Mifare Classic 1K(Standard 1K)(7byte UID)	UID	Binary を HEX 値にして、設定します。 HEX 値で 14 文字表示されている 7 バイトのデータの場合、HEX 値のまま設定します。 例：010101FEFEFEFE
NXP Semiconductors Mifare Classic 1K(4byte NUID)	NUID	Binary を HEX 値にして、設定します。 HEX 値で 8 文字表示されている 4 バイトのデータの場合、HEX 値のまま設定します。 例：0101FEFE



## ■ 設定例（追加・更新）

```
NEXT ユーザーID,カードシリアル番号
User1,01010101FEFEFEFE
User2,02020202fefefefe
```

## ■ 設定例（削除）

```
NEXT ユーザーID
User1
```



他のユーザーで既に登録されているカードシリアル番号は、登録できません。既に登録済みのカードシリアル番号を使用する場合、一旦削除してから、登録してください。

## 4.5. 資格情報プロバイダーオプションの CSV フォーマット

## ■顔認証オプション

ファイル名：「顔認証オプション.csv」

列	種類	使用文字	必須	最大文字数	キー	備考
NEXT ユーザーID	文字列	半角英数字と記号（「.」「_」「-」）	○	20	○	NEXT ユーザーのNEXT ユーザーIDを指定します。
オプション識別子	文字列	※備考参照	○		○	「照合精度」または「マスクを使用する」
オプション設定値	文字列	※備考参照	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>● 照合精度 <ul style="list-style-type: none"> <li>「0」：高い</li> <li>「1」：やや高い</li> <li>「2」：中</li> <li>「3」：やや低い</li> <li>「4」：低い</li> </ul> </li> <li>● マスクを使用する <ul style="list-style-type: none"> <li>「0」：使用しない</li> <li>「1」：使用する</li> </ul> </li> </ul>

## ■設定例（追加・更新）

```

NEXT ユーザーID,オプション識別子,オプション設定値
User1,照合精度,0
User1,マスクを使用する,1
User2,照合精度,1
User2,マスクを使用する,0

```

## ■設定例（削除）

```

NEXT ユーザーID,オプション識別子
User1,照合精度
User2,マスクを使用する

```

## 4.6. 自動認証設定の CSV フォーマット

ファイル名：「自動認証設定.csv」

列	種類	使用文字	必須	最大文字数	キー	備考
NEXT ユーザーID	文字列	半角英数字と記号（「.」「_」「-」）	○	20	○	NEXT ユーザーのNEXT ユーザーIDを指定します。
（自動認証設定で設定している設定名） ※表下参照	真偽	※備考参照	○			「0」：有効 「1」：無効

自動認証設定.csv の列はコントロール設定画面の自動認証設定(ブラウザ用 / デスクトップ用)で設定されている設定名になります。

自動認証設定(ブラウザ用)

登録済設定一覧

自動認証設定(ブラウザ用)	Web会議アプリ
自動認証設定(ブラウザ用)	勤怠システム
自動認証設定(ブラウザ用)	交通費精算システム

閉じる

ProgrammaticName

NEXTユーザーID	勤怠システム	交通費精算システム	Web会議アプリ
User1	0	1	0
User2	1	1	1
User3	0	0	0

**Info** 自動認証設定の CSV インポートは、コントロール設定画面の自動認証設定(ブラウザ用 / デスクトップ用)が登録されている必要があります。  
コントロール設定画面の自動認証設定 (ブラウザ用 / デスクトップ用) の登録が無い場合、CSV インポートはファイルフォーマットチェックでエラーとなります。

**Info** 自動認証設定の設定は「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照してください。

## ■ 設定例（追加・更新）

前提：コントロール設定画面の自動認証設定で登録されている設定名が以下で登録されている

- 勤怠システム
- 交通費精算システム
- Web 会議アプリ

```
NEXT ユーザーID,勤怠システム,交通費精算システム,Web 会議アプリ
User1,0,1,0
User2,1,1,1
User3,0,0,0
```

## ■ 設定例（削除）

```
NEXT ユーザーID
User1
User2
User3
```

## 4.7. 自動入力設定の CSV フォーマット

ファイル名：「自動入力設定.csv」

列	種類	使用文字	必須	最大文字数	キー	備考
NEXT ユーザーID	文字列	半角英数字と記号（「.」「_」「-」）	○	20	○	NEXT ユーザーのNEXT ユーザーIDを指定します。
（自動入力設定で設定している項目名） ※表下参照	文字列			256		
（自動入力設定で設定している項目名（パスワード））	文字列			127		

自動入力設定.csv の列はコントロール設定画面の自動入力設定で設定されている項目名になります。



NEXTユーザーID	勤怠システムID	勤怠システムパスワード	\$勤怠システムパスワード	交通費精算システムID	交通費精算システムパスワード	\$交通費精算システムパスワード
User1	KintaiUser1	unT6A1RPlllCWW3A9mTPMA==	updatepassword1	KotsuSeisanUser1	unT6A1RPlllCWW3A9mTPMA==	updatepassword2
User2	KintaiUser2	unT6A1RPlllCWW3A9mTPMA==	updatepassword1	KotsuSeisanUser2	unT6A1RPlllCWW3A9mTPMA==	updatepassword2
User3	KintaiUser3	unT6A1RPlllCWW3A9mTPMA==	updatepassword1	KotsuSeisanUser3	unT6A1RPlllCWW3A9mTPMA==	updatepassword2

**Info** 自動入力設定の CSV インポートは、コントロール設定画面の自動入力設定が登録されている必要があります。  
コントロール設定画面の自動入力設定の登録が無い場合、CSV インポートはファイルフォーマットチェックでエラーとなります。

**Info** 自動入力設定の設定は「ARCACLAVIS NEXT 管理者ガイド」を参照してください。

コントロール設定画面の自動入力設定で項目の型が「自動入力設定(パスワード)」で設定されている場合、CSV ファイルでは暗号化列と平文列の 2 列で構成します。

暗号化列名は項目名がそのまま適用され、平文列名は「\$ + {項目名}」となります。

NEXT ユーザーID	勤怠システムID	勤怠システムパスワード	\$勤怠システムパスワード	交通費
User1	KintaiUser1	unT6A1RPlilCWW3A9mTPMA==	updatepassword1	KotsuSeisanUser1
User2	KintaiUser2	unT6A1RPlilCWW3A9mTPMA==	updatepassword1	KotsuSeisanUser2
User3	KintaiUser3	unT6A1RPlilCWW3A9mTPMA==		KotsuSeisanUser3

**Info** 暗号化パスワードについては「3.1.1. CSV ファイルの作成」を参照してください。

■ 設定例 (追加・更新)

前提: コントロール設定画面の自動入力設定で登録されている項目名が以下で登録されている

- 勤怠システム ID (項目の型: 自動入力設定)
- 勤怠システムパスワード (項目の型: 自動入力設定(パスワード))
- 交通費精算システム ID (項目の型: 自動入力設定)
- 交通費精算システムパスワード (項目の型: 自動入力設定(パスワード))

NEXT ユーザーID,勤怠システム ID,勤怠システムパスワード,\$勤怠システムパスワード,交通費精算システム ID,交通費精算システムパスワード,\$交通費精算システムパスワード  
 User1,KintaiUser1,unT6A1RPlilCWW3A9mTPMA==,updatepassword1,KotsuSeisanUser1,unT6A1RPlilCWW3A9mTPMA==,updatepassword2  
 User2,KintaiUser2,unT6A1RPlilCWW3A9mTPMA==,updatepassword1,KotsuSeisanUser2,unT6A1RPlilCWW3A9mTPMA==,  
 User3,KintaiUser3,unT6A1RPlilCWW3A9mTPMA==,,KotsuSeisanUser3,unT6A1RPlilCWW3A9mTPMA==,

■ 設定例 (削除)

NEXT ユーザーID  
 User1  
 User2  
 User3

## 付録

### ジョブの実行時間の制約

#### 制約事項

IIS のアプリケーションプールのタイムアウト時間（8 時間）を超えるジョブは強制終了されます。

#### 事象

IIS のアプリケーションプールのタイムアウト時間で設定されている時間、誰もアクセスしない状態が続くと、タイムアウトによりジョブが強制終了されます。

そのため、タイムアウト時間で設定されている時間より時間のかかるジョブは実行できません。

ジョブが強制終了された際は、IIS がイベントログにログを出力します。

※イベントログは、[コントロールパネル]-[管理ツール]-[イベントビューアー]の「Windows ログ」 - 「Application」から確認ができます。



#### 対策

IIS のアプリケーションプールのタイムアウト時間の設定値を変更後、コンピューターを再起動し、再度ジョブを実行してください。

設定値の変更については、下記ページを参照してください。

[「https://docs.microsoft.com/ja-jp/aspnet/core/host-and-deploy/iis/advanced?view=aspnetcore-6.0#idle-timeout」](https://docs.microsoft.com/ja-jp/aspnet/core/host-and-deploy/iis/advanced?view=aspnetcore-6.0#idle-timeout)

編集・著作      株式会社両備システムズ

---

ARCACLAVIS は、株式会社両備システムズの登録商標です。

記載されている社名、製品名等は各社の商標または登録商標です。

記載されている内容は予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

また、株式会社両備システムズの許可なく、複製・改変などを行うことはできません。